



# 平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社 エクセディ

上場取引所 東

コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 春生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	172,077	14.2	15,160	40.4	16,839	52.1	10,007	45.4
25年3月期第3四半期	150,746	0.4	10,797	18.8	11,072	10.6	6,880	4.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 16,793百万円 (123.6%) 25年3月期第3四半期 7,509百万円 (45.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	208.47	
25年3月期第3四半期	142.85	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	216,346	149,086	64.5	2,907.83
25年3月期	196,375	135,710	64.6	2,642.60

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 139,597百万円 25年3月期 126,842百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		25.00		25.00	50.00
26年3月期		25.00			
26年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	230,000	13.7	19,000	32.3	19,500	19.4	11,300	16.2	235.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	48,593,736 株	25年3月期	48,593,736 株
期末自己株式数	26年3月期3Q	586,315 株	25年3月期	594,673 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	48,002,506 株	25年3月期3Q	48,165,609 株

### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9
5. 補足情報 .....	10
(ご参考) 所在地別の概要 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におきましては、円安効果、国内の受注増加及び新拠点の販売開始により、売上高は増加しております。利益面におきましては、円安効果やコスト低減活動を進めてまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,720億円（前年同期比 14.2%増）、営業利益 151億円（前年同期比 40.4%増）、経常利益 168億円（前年同期比 52.1%増）、四半期純利益 100億円（前年同期比 45.4%増）となりました。

#### (セグメント情報)

報告セグメントの種類別の概要は下記のとおりであります。

#### [MT（手動変速装置関連事業）]

円安効果及び堅調なアジアの受注増加により、売上高は 501億円（前年同期比 13.2%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により 73億円（前年同期比 15.9%増）となりました。

#### [AT（自動変速装置関連事業）]

円安効果、国内自動車メーカーからの受注増加及び新拠点の販売開始により、売上高は 1,036億円（前年同期比 14.5%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加及びコスト低減活動により 87億円（前年同期比 95.7%増）となりました。

#### [その他]

円安効果及び新拠点の販売開始により、売上高は 182億円（前年同期比 15.1%増）となりました。セグメント利益は、新拠点立上げ費用の発生により 99百万円（前年同期比 86.1%減）となりました。

所在地別の概況は下記のとおりであります。

#### [日本]

国内自動車メーカーからの受注増加により、売上高は973億円（前年同期比 3.6%増）となりました。営業利益は、円安効果及びコスト低減活動により 113億円（前年同期比 101.0%増）となりました。

#### [米国]

円安効果及び新拠点の販売開始により、売上高は 324億円（前年同期比 35.7%増）となりました。営業利益は、売上高の増加により 12億円（前年同期比 2.1%増）となりました。

#### [アジア・オセアニア]

円安効果、新拠点の販売開始及び堅調な受注増加より、売上高は 391億円（前年同期比 28.8%増）となりました。営業利益は、新拠点立上げ費用の発生及び労務人件費等固定費の増加により29億円（前年同期比 23.4%減）となりました。

#### [その他]

売上高は31億円（前年同期比 27.2%増）となりました。営業利益は、86百万円（前年同期比 28.5%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は2,163億円となり、前連結会計年度末に比べ 199億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 93億円、現金及び預金の増加46億円、受取手形及び売掛金の増加31億円であります。負債は 672億円となり、前連結会計年度末に比べ 65億円増加いたしました。主な内容は、長期借入金の増加 48億円、支払手形及び買掛金の増加35億円、設備未払金の減少 26億円であります。純資産は1,490億円となり、133億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 76億円（四半期純利益による増加 100億円、剰余金の処分（配当金）による減少 △24億円）、為替換算調整勘定の変動による増加 47億円、少数株主持分の増加 6億円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、平成25年10月29日に公表いたしました通期の連結業績予想にほぼ沿ったものであり、現時点においても業績予想に影響を与える大きな変動要因も見込まれないことから、通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,664	30,338
受取手形及び売掛金	39,817	42,928
商品及び製品	11,012	10,578
仕掛品	4,972	4,776
原材料及び貯蔵品	8,952	10,154
繰延税金資産	3,140	3,216
短期貸付金	518	518
その他	3,745	3,989
貸倒引当金	△102	△104
流動資産合計	97,723	106,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,522	28,738
機械装置及び運搬具（純額）	33,345	40,565
土地	9,037	9,372
建設仮勘定	17,037	13,667
その他（純額）	4,645	5,639
有形固定資産合計	88,589	97,983
無形固定資産	3,074	3,754
投資その他の資産		
投資有価証券	2,949	3,817
長期貸付金	435	230
前払年金費用	—	985
繰延税金資産	1,927	1,550
その他	1,716	1,666
貸倒引当金	△39	△38
投資その他の資産合計	6,988	8,212
固定資産合計	98,652	109,951
資産合計	196,375	216,346

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,471	19,035
短期借入金	5,119	5,237
1年内償還予定の社債	66	8
未払費用	6,893	7,276
未払法人税等	2,684	3,026
製品保証引当金	417	362
その他	8,081	5,319
流動負債合計	38,734	40,265
固定負債		
社債	7,000	7,000
長期借入金	7,903	12,793
長期未払金	652	493
繰延税金負債	2,085	2,390
退職給付引当金	3,938	3,920
資産除去債務	27	27
その他	322	369
固定負債合計	21,930	26,994
負債合計	60,664	67,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,540	7,543
利益剰余金	116,914	124,521
自己株式	△1,498	△1,477
株主資本合計	131,241	138,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	736	1,131
為替換算調整勘定	△5,135	△405
その他の包括利益累計額合計	△4,398	725
少数株主持分	8,868	9,489
純資産合計	135,710	149,086
負債純資産合計	196,375	216,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)
売上高	150,746	172,077
売上原価	120,731	135,700
売上総利益	30,014	36,377
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,192	4,797
製品保証引当金繰入額	181	64
役員報酬及び給料手当	5,237	5,911
退職給付費用	59	△28
研究開発費	3,082	3,319
その他	6,463	7,151
販売費及び一般管理費合計	19,216	21,216
営業利益	10,797	15,160
営業外収益		
受取利息	155	145
受取配当金	35	44
持分法による投資利益	—	124
為替差益	530	1,723
助成金収入	80	94
その他	351	425
営業外収益合計	1,153	2,557
営業外費用		
支払利息	337	481
社債利息	27	26
固定資産除売却損	74	188
持分法による投資損失	65	—
その他	373	182
営業外費用合計	878	879
経常利益	11,072	16,839
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	11,072	16,839
法人税、住民税及び事業税	3,581	5,681
法人税等調整額	△124	440
法人税等合計	3,457	6,122
少数株主損益調整前四半期純利益	7,614	10,716
少数株主利益	734	709
四半期純利益	6,880	10,007



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,614	10,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	394
為替換算調整勘定	△168	5,675
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	6
その他の包括利益合計	△105	6,076
四半期包括利益	7,509	16,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,712	15,131
少数株主に係る四半期包括利益	797	1,661

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から平成24年12月31日)

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)	合計 (百万円)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	44,315	90,538	134,853	15,892	150,746
セグメント間の内部 売上高または振替高	170	1,453	1,624	5,296	6,921
計	44,485	91,992	136,477	21,189	157,667
セグメント利益	6,329	4,473	10,803	712	11,516

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から平成25年12月31日)

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)	合計 (百万円)
	MT (百万円)	AT (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	50,149	103,632	153,782	18,295	172,077
セグメント間の内部 売上高または振替高	221	1,801	2,022	5,443	7,466
計	50,371	105,434	155,805	23,738	179,543
セグメント利益又	7,339	8,754	16,094	99	16,193

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

利益	前第3四半期連結累計期間 (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (百万円)
報告セグメント計	10,803	16,094
「その他」の区分の利益または損失(△)	712	99
セグメント間取引消去	138	127
のれんの償却額	△62	△4
全社費用(注)	△804	△1,039
その他	10	△116
四半期連結財務諸表の営業利益	10,797	15,160

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な後発事象)

退職給付制度の一部移行について

当社及び一部の国内子会社は、平成26年4月1日より従来の退職給付年金制度の一部について、確定拠出年金制度に移行することを予定しており、平成26年1月28日にエクセディ企業年金基金 代議員会において議決に至っております。この改訂に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)を適用する予定であります。

なお、本改訂による損益に与える影響については、現在算定中であります。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	93,956	23,885	30,409	2,494	150,746	-	150,746
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,609	307	7,088	32	25,037	(25,037)	-
計	111,566	24,192	37,497	2,526	175,783	(25,037)	150,746
営業利益	5,626	1,188	3,850	121	10,786	10	10,797

・当第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	97,318	32,407	39,179	3,172	172,077	-	172,077
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,278	460	8,266	36	28,043	(28,043)	-
計	116,597	32,868	47,446	3,209	200,120	(28,043)	172,077
営業利益	11,309	1,213	2,951	86	15,559	(399)	15,160

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。